

第1回山口湾アマモ観察会



2024年7月7日(日) 14:00~17:00

【主催】榎野川河口域・干潟自然再生協議会 ブルーカーボンWG

【協力】NPO法人野鳥やまぐち・ふしの干潟いきもの募金・中電技術コンサルタント (カーボン・オフセット)

ポイント

- ・ 地引網を使って豊かなアマモ場の生物を観察します
- ・ 実際に自然のアマモに触れることができます
- ・ ドローンで空中からアマモ場を一望することができます



カーボン・オフセット イベント

当観察会は、参加者が現地まで乗用車等で移動する際のCO₂排出量を、大島干潟(周南市)のCO₂吸収量(ブルー・クレジット)で相殺(オフセット)した、環境に優しいイベントです。

- 内 容 ○アマモ場体験 (解説：山口大学 岩谷潔講師)
○地引網によるアマモ場生物採取・観察 (解説：水産大学校 南條楠土講師)
○ドローンによるアマモ場空中観察
- 集合場所 山口市美濃ヶ浜海浜広場 (右図)
14:00集合、徒歩で見学場所に移動
17:00現地解散予定
- 募集定員 20名程度 (先着順)
- 対 象 小学生以上どなたでも (小・中学生は保護者同伴)
- 参加費 無料
- 持 参 物 救命胴衣が必要です
レンタルを希望する場合は実費 (1000円) を申し受けます
- 申し込み 6月24日(月)までに申込書を
下記にメールでご提出ください。
榎野川河口域・干潟自然再生協議会事務局
(山口県環境生活部自然保護課)
〒753-8501 山口市滝町1-1
Mail : a15600@pref.yamaguchi.lg.jp
- 雨天の場合 小雨では決行しますが強雨が強い場合中止します



活動は
Facebookで



第1回アマモ観察会参加申込書

榎野川河口域・干潟自然再生協議会 事務局 宛て

FAX：083-933-3069

Mail：a15600@pref.yamaguchi.lg.jp

申込締切：6月24日(月)

申込日：2024年 月 日

<代表者> 所属： (団体で申込の場合、所属を記入してください。)

ふりがな		生年月日 (年齢)	年 月 日 (歳)
氏名	(男・女)		
住所	〒 -	電話番号	※ 当日つながる携帯電話等を御記入ください。
救命胴衣レンタル	大人 個, 子供 個	メールアドレス	

<その他の参加者>

ふりがな		生年月日 (年齢)	年 月 日 (歳)
氏名	(男・女)		
ふりがな		生年月日 (年齢)	年 月 日 (歳)
氏名	(男・女)		
ふりがな		生年月日 (年齢)	年 月 日 (歳)
氏名	(男・女)		

必ずお読みください

※生年月日等は、保険に加入するため必要な情報です。
※個人情報、本イベントの目的にのみ使用します。

参加者の皆様へのお願い

榎野川河口干潟の“里海づくり”の活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。
活動に当たって、以下を必ずお読みいただき、同意の上、ご協力をお願いいたします。

- イベント中の事件・事故・怪我等については、主催者が締結する保険の支払範囲内で対応します。
- 水分・塩分補給を適宜行い、熱中症対策をしっかりと願います。
- 海岸にはトイレがありません。集合場所の公園で事前に済ませていただきますようお願いいたします。
- 海岸は、足下が滑りやすいので注意してください。
干潟は、場所により身動きができなくなるほど足が埋まる場所もあります。スタッフが指示した場所以外は絶対に歩かないでください。
- 海浜公園の駐車場は、台数が限られています。できるだけ周りの方と乗り合いでお願いします。
- 絶滅危惧種の「カブトガニ」も生息しています。小さな幼生は、2～3cmの大きさです。
足元を気にしながら歩き、観察する際は、なるべく触らず、移動させないでください。
- イベントで撮影した写真は、広報資料として、関連ホームページ、ニュースレターなどに使用します。
- アサリなどの魚介類には漁業権が設定されています。県漁協の許可なく、持ち帰ることはできません。